

【名古屋南地区】南海トラフ巨大地震 発災直後（Day 0）の被害想定



最大震度：6強～7 を観測



建物の倒壊

古い木造家屋や強震動による建物倒壊が多数発生



ライフラインの完全停止

全域での停電・断水、通信障害、ガスの供給停止



大規模な液状化

南区などの沿岸部・埋立地・低地を中心に大規模な液状化が発生



津波到達と浸水

津波警報発令、南区等の低地において津波到達・河川遡上による浸水被害

複合災害（液状化×浸水）による
深刻な物理的孤立リスク

【名古屋南地区】 発生1週間後（Day 7）の状況推移と対応



ライフライン：電力・通信は順次復旧に向かうが、上・下水道の復旧には長期を要する



避難状況：多数の家屋被害により、指定避難所への避難者が殺到し過密状態となる



生活物資：道路の渋滞・寸断により、食料、飲料水、簡易トイレが深刻な不足に陥る



ステーション対応：訪問手段（車・自転車）が瓦礫や交通麻痺で制限される。近隣との安否確認と情報共有（QRコード報告）を優先。